

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 1 班 大石(L)、野田、本上
2 班 西(S L)、矢古宇、義間
2. 山城／ルート 劔岳本峰南壁A2 神戸労山 50 周年記念山行
3. 交通手段 車
4. 行動記録

＜入山日 2016 年 8 月 12 日 下山日 2016 年 8 月 14 日＞

8 月 11 日(木祝)15:00 神戸出発→21:30 立山ケーブル駐車場

8 月 12 日(金)6:30 ケーブル立山駅→8:00 室堂出発→10:25 劔御前小屋
→11:20 劔沢キャンプ場→13:00 ミーティング→14:00 劔山荘まで下見→ 15:00
劔沢キャンプ場→15:30 夕食→18:00 就寝

8 月 13 日(土)3:10 劔沢キャンプ場→4:10 一服劔→5:05 前劔→6:10 平蔵のコル→
6:30 本峰南壁取付き→6:50 登攀開始→9:37(1 班)登攀終了 10:35(2 班)登攀終了
→10:47 終了点出発→11:07 劔本峰山頂着→11:25 山頂出発→15:00 劔沢キャンプ場

8 月 14 日(日)5:40 劔沢キャンプ場→6:30 劔御前小屋→8:00 室堂

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・今回直前にメンバーの変更があり、パーティー編成も組み直しが必要となった。パーティーメンバー 6 名の意識の統一が必要と考え、劔沢キャンプ場に到着してから時間をとってミーティングを行なった。
- ・登攀当日は 3 時出発の予定で、まだ暗い中を歩くため、事前に劔山荘まで下見に行った。おかげで当日迷うことなく時間を無駄にせず行動出来た。
- ・平蔵のコルから取付きまでは雪渓が殆ど残っておらず、ガラガラのガレ場をトラバースしながら下降した。
- ・ルートは浮石が多かったが、アルパインルートならこんなものであろう。落石を起こさないよう、常にスタンス、ホールドに注意が必要。またロープの流れでも落石の可能性があるので、ロープ捌きにも注意が必要であった。今回登攀した A2 は A1 岩稜に比べるとまだ安定しているとのこと。

- ・ルートには私たち 6 名以外に 2 名の先行パーティーと後ろに 2 名のパーティーのみであった。取り付くタイミングがずれていたのでは、他パーティーとのストレスは無かった。
- ・この練成山行に参加表明し、1 年近くにわたりトレーニングを頑張ってきて今回その目標を達成できた。お天気も、私たち 6 名を応援してくれた。



報告者氏名 大石貴子

2016 年 8 月 17 日